

かみす加 ファミサポ通信

発行日：平成25年11月1日

第11号

発行：かみすファミリーサポートセンター（社団法人神栖市社会福祉協議会）

■神栖本所（保健・福祉会館内）
神栖市溝口1746-1 TEL：0299-93-1029（担当：高森）

■波崎支所（はさき福祉センター内）
神栖市土合本町3-9809-158 TEL：0479-48-0415（担当：沢田）

『かみすファミサポ通信』は神栖市社協ホームページ（<http://www.kamisushakyo.com>）にて掲載しています♪



ファミリーサポートセンターとは？

安心してゆとりある子育てができる環境をめざし、子育ての手助けをして欲しい人（利用会員）と子育てのお手伝いをしたい人（サポーター）が登録し、地域で支え合う子育て支援活動を行っています。

活動の主な内容

保育園、幼稚園、学校等の帰宅後や休みの時などのお子さんの預かりや送迎、家族の病気や通院、買い物など外出時の預かりなど

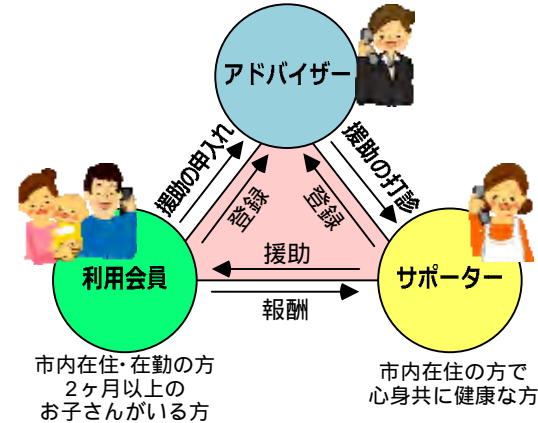
活動料金

午前7時から午後7時 650円/時間 上記の時間以外 750円/時間

子育ては本当に大変なことだと思いますが、それ以上に楽しみや喜びを感じる機会もあるのではないのでしょうか。利用会員のお父さんやお母さんの一生懸命な子育ての『小さな手助け』になればいいなと、サポーターさんも日々健闘されています。

これからもたくさんの「出会い」を大切に、より地域での子育てを応援していけるサポートセンターになるよう努めていきたいと思っています。

ファミリーサポートセンターのしくみ



市内在住・在勤の方
2ヶ月以上のお子さんがいる方

市内在住の方で
心身共に健康な方

みんなにも伝えたい子育て支援情報

ちょっと読んでみて！力が入り過ぎていた子育ての肩の力が抜けるかもしれません。

一番よいもの・よいことは子どもが知っている



ネットの子育てサイトには「1歳児が喜ぶ絵本を教えてください」とか、「この月齢だと、どんなオモチャがよいですか」といった質問が並んでいます。もしあなたが、そのような質問をよくしたくなるようだったら、自分の心の底に「情報を得て、一番よいものを与えたい。間違いのない子育てをしたい」といった気持ちがなにか、チェックしてみてください。

多くの1歳児が喜ぶ絵本は、すべての1歳児が喜ぶ絵本ではないので、うちの子は喜ばないかもしれません。一般的に「よい」といわれるオモチャを、好まない子もいます。情報は参考になりますが、とらわれ過ぎると一般的ではないことが不安になって、クリエイティブな我が子の感性を「楽しみ」と思う余裕が失われ、合わないものを押しつづけたくなるかもしれません。

お子さんは、何が好きですか？自分の感性を信じて、あなたの目で観察してください。その子がいい表情で遊ぶこと、夢中になるものが、今のその子に一番合っていて、一番よいこと、その子の中の宝物を一番伸ばすものに違いありません。自分が選び取ったものを尊重されることで子どもは自己肯定感を高め、自分でよりよい生き方を選びとっていく力を手に入れることができます。

あなたご自身も、自分の感性を尊重して自分を好きになるチャンスかもしれません。

「信じてね！小さな命の生きる力」…看護師・心理カウンセラー 永瀬春美氏の子育てハガキ通信より転載

永瀬春美先生へのお問い合わせや相談はホームページ「永瀬春美の子育て相談室いっぱい」で受けています。メールでの相談は原則無料ですが、その他の相談は料金が発生するものもあるため、ご確認ください。

参加者募集中 ファミリーサポートセンター会員交流クリスマス会

第1部 クリスマス バージョンムーブメント

クリスマスソングに合わせて体を動かし、親子で楽しみましょう。

【ムーブメント】早田恵子さん（日本ムーブメント教育・療法協会認定上級指導者）

*「ムーブメント」は、音楽や遊具での遊びを通して「からだ・あたま・こころ」を育てる教育療法です。パラシュートで遊んだり、クリスマスソングにあわせて親子で楽しく過ごしましょう～

第2部 ゆずりますマーケット

大切に使っていた物、みんなで譲り合い、繋げていきませんか？

何か掘り出しものがあるかもしれませんよ

出品できるもの：絵本・日用品雑貨・子ども服・大人洋服・おもちゃなど

出品できないもの：医療品・ぬいぐるみ・汚れや破損のあるもの

品物の持ち込みは12/4(水)まで！ 出品のみの参加、出品無しでの参加もOKです。

日時：平成25年12月6日（金） 午前10時～12時（9時30分受付開始） 参加費：無料

定員：親子30組 サポーター20人（先着順） 対象者：ファミサポ会員親子や利用検討中の方

【申込先・問合せ先】かみすファミリーサポートセンター

神栖本所 TEL：0299-93-1029（担当：高森） 波崎支所 TEL：0479-48-0415（担当：沢田）

注目！

市内の薬剤師さん情報

＜解熱剤の使い方＞ エビス薬局神栖店 宮内慶薬剤師



●解熱薬は高熱（およそ38.5℃以上）があつて、子どもが辛そうにしているのであれば使用しましょう。たとえ40℃あつても子どもが元気そうであれば無理に熱を下げる必要はないです。解熱薬で熱が下がっても、病気が治ったわけではありません。熱が下がって楽そうにしている間に、水分などを補給してあげましょう。頓用で使用する場合には、間隔を6時間以上あけて下さい。

●解熱薬には、内服薬や坐薬があります。“坐薬の方が早く効く”と言われていますが、薬の効き始める時間、接続時間は坐薬と内服薬の間にはほとんど差はありません。

●熱性けいれん予防のために使われるダイアツピ坐薬と解熱薬の坐薬を同時に使用する際は、先にダイアツピ坐薬を挿入し、その30分後に解熱薬を挿入して下さい。挿入した坐薬が出てしまった時、溶けずにそのままの形で出てきた場合はもう一度挿入して構いません。基本的に坐薬の保管は冷蔵庫の中が好ましいです。



★すてきなエピソードをシリーズで紹介しています。利用者様とサポーターさんの心温まる交流エピソードを大募集しています。お気軽にお知らせ下さい。

エピソードテーマ : 学童への朝の送り 怜奈ちゃん(7歳)とサポーターの吉本井子さん



学童クラブまで一緒に楽しくおしゃべりしながら通います

■利用者：林 保子さん

娘が1年生の夏休みから学童クラブへの朝の送りでファミリーサポートをお願いし、今年で2年目になります。両親ともフルタイムで働いているため、夏休みなど学校が長期休暇に入ると勤務の都合上、学童クラブへの朝の送りが困難な状況でした。そんな時、ファミリーサポートセンターの存在を知り、利用することにしました。サポーターさんに自宅まで迎えに来て頂き、学童クラブまで歩いて通ってもらっていますが、優しく親切なサポーターさんのことが娘も大好きで、私も安心してお任せしています。

ファミリーサポートセンターは、働く母親にとってとても心強い存在です。人は人によって支えられていることを改めて再認識し、地域にこのような制度があることに感謝しています。これからもどうぞよろしく願い致します。

■サポーター 吉本井子さん

子どもも自立し、時間の余裕もできたので、地域の中で何かボランティア活動をやりたいと思っていたところ、ファミリーサポートの活動を知り、平成20年にサポーター養成基礎研修を受講し、活動を始めました。

サポート中は、小さなお子さんをお預かりするので、まずはケガのないようにしっかりと気を付けながら、楽しく過ごすことを心がけています。

先日、道で「おばちゃん!!」と以前サポートをしたお子さんから声を掛けられ、「まあ～大きくなったわね」とその子の成長にびっくりしました。短い会話でしたが、嬉しい瞬間を味わうことができました。

これからも元気でこのファミリーサポートの活動を続けていければと願っています。



おしゃべりしているとあっという間に学校へ到着です

エピソードテーマ : サポーター宅での預かり 尊くん(5ヶ月)とサポーターの佐藤澄子さん



こんにちは 今日もいい笑顔です

■利用者：永井奈緒子さん

産後すぐに仕事復帰するため、息子の預け先を探していました。利用会員の方の口コミで、ファミリーサポートという制度があることを初めて知りました。センターへ問い合わせしてみると、とても親身になって話を聞いて下さり、まだ2ヶ月になったばかりの息子を預けるのに不安がありました。そんな不安はどこへやら…。明るく優しい3人のサポーターの方を紹介して頂きました。サポーターの皆さんは息子をとても可愛がって下さり、あたたかく心からのサポートに感謝の気持ちでいっぱいです。

息子にとってもたくさんのサポーターさんに見てもらえることは、本当に幸せなことだと思います。産後すぐのことで自分自身悩んでおりましたが、ファミリーサポートという制度があることで、仕事と育児を両立することが出来ます。センターは親切丁寧で、利用者の気持ちに寄り添ってくれるサポーターさんと利用者との最高の架け橋です。ファミリーサポートの皆さんと出会えて本当に嬉しく思っております。

子育てサポーターはとっても幸せな仕事です。サポーター歴は7年あまり。当初も今も子ども達から得るもの、教えられるものは大きく、人生日々足し算を実感します。

■サポーター 佐藤澄子さん

サポート依頼が入ってから当日のサポートが終わるまでは緊張します。体調を万全に、事故の無いように…これは当然の事です。心と体の準備をして、子ども達と遊ぶ事で充実した1日を頂くことができます。

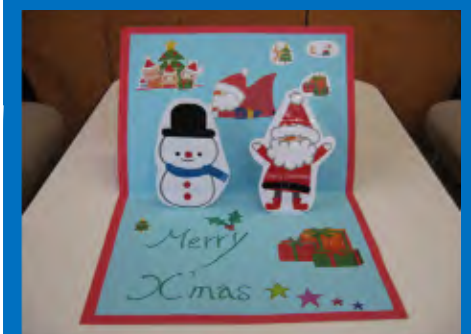
今は「尊くん」。私の彼は5ヶ月の豆紳士。素敵な恋人です。笑顔がとっても可愛い、おしゃべり大好き、色々な要求があつたり、眠くなったら小さな全身でのけぞって大泣き。「泣きたくなつたのお。そうかそうか。泣くのもお仕事、お仕事」と抱っこして子守歌を口ずさみながら歩きます。自然体が何よりも素晴らしい。私も戻れたらいいなあ…。 今日またこの時しか出来ない無垢な活者に逢える幸せに感謝です。



豆紳士 尊くん カメラ目線もバッチリです

飛び出すクリスマスカード

がんばれ こそだて 手作りコーナー



- 用意するもの
- 色画用紙2枚
- イラストとシール
- はさみ・のり・定規
- 両面テープ
- カッター・マジック

- ①【カードの基礎を作ります】

 - ・2枚の色画用紙を希望のカードサイズに切ります。内側用を一回り小さく切り、外側の色が出るようにします。
 - ・切ったら半分に折ります。この時点では、まだ2枚の色画用紙の糊付けはしません。
- ②【飛び出す仕掛けを作ります】

 - ・内側の画用紙の折り線と直角に2本の線を引きます。
 - ・カッターで切れ目を入れて、手前に飛び出すように折り返します。
- ③【飛び出す物を作ります】

 - ・今回はクリスマスカードなので雪だるまやサンタのイラストを用意♪
 - ・カードの用途によってイラストを変えてみましょう。もちろんお子さんが描いた絵を貼り付けてもOK!
- ④【両面テープで貼り付けます】

 - ・飛び出す仕掛けの部分に両面テープでイラストを貼り付けます。
- ⑤【外側の色画用紙を貼り付けて完成!】

 - ・あらかじめ作っておいた外側の色画用紙を貼ります。
 - ・あいているスペースや表紙に文字や絵を描いたり、シールを貼って、サンタや雪だるまが飛び出すオリジナルカードの完成です!